



11月30日、鮎貝小学校で親子研修会が行われ、防災知識や心構えについて学習しました。1部では、災害の発生状況やその傾向、そして鮎貝区長さんから昭和42年羽越水害の体験談をお聞きし、2部では防災知識を学びました。災害に備えるため、常に情報収集することや家族で避難場所を確認しておくことなどが重要だと話されました。この日は全校生のほか、保護者約50人も参加し防災意識を高めました。

万が一に備え
みんなで防災意識を高めよう！



11月11日、旧一の坂スキー場にブナ植樹記念の看板が設置されました。これは、蚕桑小学校の児童と「豊かな自然、ブナの森づくり会」（小林清太郎会長）が、県のみどり環境税を活用し、平成17年から6年間でブナを1000本植樹したことを記念して行われたもの。当日は、蚕桑小学校の児童と森づくりの会会員が「ブナ1000本の森 ゆたかな自然と人との共生」と書かれた看板(縦90センチ×横180センチ)を設置しました。

ブナを未来に残したい！
植樹1000本記念に看板設置



皆さんの思いを込めて

11月20日、友好観光協会の盟約を結んでいる気仙沼市で東日本大震災気仙沼松岩復興祈願祭が開催され、東中学校の生徒たちによる義援金は気仙沼市立松岩中学校へ、荒砥高校・観光協会など町内で集められた義援金が菅原茂市長へと届けられました。
会場となった煙雲館の庭園には、松岩地区の住民のかたがたをはじめ約300人が集まり、鮎貝八幡宮の獅子連による獅子舞が披露されたほか松岩地区の伝統芸能が行われ復興が祈願されました。

町民皆さんの思いをカタチに
復興祈願祭で交流(気仙沼市)



勇壮な獅子舞披露

- 東中学校文化祭実行委員会
 - サッカースポーツ少年団
 - FCホークス
 - 町芸術文化協会
 - 産業フェア実行委員会
 - 荒砥高等学校生徒会
 - 白鷹町観光協会
- また、当日は町内のそば振興会も同行しそばを提供、松岩地区からはさんまのつみれ汁とおにぎりが振舞われにぎやかに交流が深められました。
- この日届けられた義援金

各種大会結果

町民バドミントン大会

11月6日(日)
荒砥高校体育館

- 男子ダブルス
 - 優勝 鈴木上太・松田太郎
 - 2位 中村充宏・中村聡美
 - 3位 大沼 昇・梅津知己
- 男子Bクラス
 - 優勝 遠藤英樹・渋谷幸輝
 - 2位 塚本雄大・渋谷光司
 - 3位 加藤雅人・鈴木岩男
- 女子ダブルス
 - 優勝 佐藤 香・保科友美
 - 2位 青木彩音・片倉愛美
 - 3位 内谷梨郁・菅原美優
- 少年少女
 - 優勝 青木彩音・片倉愛美
 - 2位 児玉 茜・青木 拓
 - 3位 菊地 葵・菅原和泉

町家庭婦人
バレーボール大会

11月27日(日)

東中学校体育館

- 優勝 荒砥ママ
- 2位 鮎貝ママ
- 3位 東根プチトマト